

系統連系保護装置等認証証明書(最新版)

【第5回記載事項変更実施版】

東京都渋谷区代々木5-14-12
一般財団法人電気安全環境研究所(JET)
理事長 中村幸一郎

2024年03月27日付け(受付番号P23-0313号)で申込みのありました下記の製品は、系統連系保護装置等認証業務規程第14条3項の認証の要件に適合していると認められるので、認証します。

記

認証取得者

住所：大阪府大阪市淀川区塚本一丁目15番27号
会社名：ダイヤゼブラ電機株式会社

認証製品を製造する工場

住所：栃木県大田原市若草1-1475
工場名：ゼブラ電子株式会社

認証登録番号：MD-0059

認証登録年月日：2023年05月12日

有効期限：2028年05月11日

認証試験基準：JETGR0002-1-15.0, JETGR0003-11-5.1, JETGR0004-1-1.0

製品の型名等

認証モデルの名称：系統連系保護装置及び系統連系用インバータ

認証モデルの用途：マルチ入力システム用

認証モデルの型名：別紙参照

認証モデルの仕様

1) 連系対象電路の電気方式等

a. 電気方式：単相2線式(単相3線式配電線に接続)

b. 電圧：202V

c. 周波数：50/60Hz

2) 出力、皮相電力、力率

a. 最大出力：最大皮相電力：5.789kVA，最大出力：5.5kW

b. 出力(出荷時の力率にて)：皮相電力：5.789kVA，出力：5.5kW

c. 力率：裏面に記載

3) 系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式

4) 連系保護機能の種類

a. 逆潮流の有無(機器全体)：有
(太陽電池)：有
(蓄電池等)：無

b. 単独運転防止機能

(a) 能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式

(b) 受動的方式：周波数変化率検出方式

c. 直流分流出防止機能の有無：有

d. 電圧上昇抑制機能：進相無効電力制御及び出力制御

5) 保護機能の整定範囲及び整定値：裏面に記載

6) a. 適合する直流入力電圧範囲：太陽電池入力：30~450V
：蓄電池入力：0~450V
：電気自動車搭載蓄電池入力：0~450V
b. 適合する直流入力数：太陽電池入力：3
：蓄電池入力：1
：電気自動車搭載蓄電池入力：1

7) 自立運転の有無：有

8) ソフトウェア管理番号：K0J12

特記事項：別紙参照

認証登録番号：MD-0059

保護機能の仕様及び設定値

保護機能		設定値			
直流分流出検出	検出レベル	260.1mA			
	検出時限	0.5sec			
保護機能		設定値			
		太陽電池回路部	蓄電池回路部	電気自動車等搭載蓄電池回路部	直流バス部
直流過電圧	検出レベル	—	—	—	477V
直流不足電圧	検出レベル	—	—	—	80V

逆潮流の設定

逆潮流の有無	標準値	整定範囲
機器全体	有	—
太陽電池	有	—
蓄電池等	無	—

保護リレーの仕様及び標準(整定)値 (標準値は、出荷時の整定値です。)

保護リレー		標準値	整定範囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	115V	110~120V、0.1V Step
	検出時限	1.0sec	0.50~2.00sec、0.01sec Step
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80V	80~93V、0.1V Step
	検出時限	1.0sec	0.50~2.00sec、0.01sec Step
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz
		60Hz	61.2Hz
	検出時限	1.0sec	0.50~2.00sec、0.01sec Step
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	47.5Hz
		60Hz	57.0Hz
	検出時限	2.0sec	0.50~2.00sec、0.01sec Step
逆電力防止	逆電力 RPR	検出レベル	275W
		検出時限	0.5sec
	逆電力蓄電池GB	検出レベル	275W
		検出時限	0.5sec
逆電力電気自動車等搭載蓄電池GB	検出レベル	—	
	検出時限	—	
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300sec	0~300sec、1sec Step
電圧上昇抑制機能	検出レベル (進相無効電力制御)	109.0V	107.0~112.0V、0.1V Step、切
	検出レベル (出力制御)	109.0V	107.0~112.0V、0.1V Step、切
	出力抑制値	0%	0~50%、1% Step

指定力率(標準値は、出荷時の整定値です。)

指定力率	標準値	整定範囲
	0.95	0.80~1.00、0.01 Step

単独運転検出機能の仕様及び設定(設定値以外の設定は試験判定対象外。)

検出方式		設定値	設定範囲
受動的方式	周波数変化率検出方式	検出レベル	1.2Hz
		検出要素	周波数変動
		検出時限	0.5sec
		保持時限	—
能動的方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式	検出レベル	1.2Hz
		検出要素	周波数変動
		検出時限	瞬時

瞬時(不平衡)過電圧の設定値

保護機能		設定値
瞬時(不平衡)過電圧	検出レベル	125V
	検出時限	0.5sec

(認証証明書記載事項変更履歴)

別紙のとおり

認証登録番号:MD-0059

(別紙)

認証モデルの型名:

パワーコン型式;EHJ-S55MP3B-TE, EHJ-S55MP3B

システム型式;TEKH4C, EKH4C, TEKH4A, EKH4A, TEKH4F, EKH4F, TEKH4D 及び EKH4D

パワーコン型式(パッケージ品番)

パワーコンディショナ 5.5kW	蓄電池ユニット 数量:1	V2Hユニット:有	パッケージ品番
EHJ-S55MP3B-TE	EOJ-LB70-TS-TE	EOJ-D60EV-TE	TEKH4C
EHJ-S55MP3B	EOJ-LB70-TS	EOJ-D60EV	EKH4C
EHJ-S55MP3B-TE	EOJ-LB62-TS-TE	EOJ-D60EV-TE	TEKH4F
EHJ-S55MP3B	EOJ-LB62-TS	EOJ-D60EV	EKH4F

パワーコンディショナ 5.5kW	蓄電池ユニット 数量:1	V2Hユニット:無	パッケージ品番
EHJ-S55MP3B-TE	EOJ-LB70-TS-TE	—	TEKH4A
EHJ-S55MP3B	EOJ-LB70-TS	—	EKH4A
EHJ-S55MP3B-TE	EOJ-LB62-TS-TE	—	TEKH4D
EHJ-S55MP3B	EOJ-LB62-TS	—	EKH4D

特記事項:

FRT 要件対応, 遠隔出力制御(広義)対応, フリッカ対策 STEP3.2 対応及び再並列時の許容周波数対応(出荷時整定値 51.0Hz/61.0Hz)

7.1 エミッション試験は CISPR11 第 6.2 版に整合した新基準適用

蓄電池システム(登録番号:1677-99003-005)

型番;EOJ-LB70-TS-TE, 電池容量;7.0kWh, 蓄電池部登録番号;1677-C9906-373

型番;EOJ-LB70-TS, 電池容量;7.0kWh, 蓄電池部登録番号;1677-C9906-373

型番;EOJ-LB62-TS-TE, 電池容量;6.2kWh, 蓄電池部登録番号;1677-C9906-374

型番;EOJ-LB62-TS, 電池容量;6.2kWh, 蓄電池部登録番号;1677-C9906-374

V2H ユニット

型式;EOJ-D60EV-TE, EOJ-D60EV

「V2H 検定基準 DC 版」(一般社団法人チャデモ協議会発行)登録番号;202215

逆電力検出用 CT:

型番;AKW4802BC71, CTF-16-DZ, AKW4803BC71, CTF-24-DZ, AKW4808BC71, CTF-600A-DZ

出力制御装置の型名:別表参照

逆潮流防止用 CT の型名:別表参照

遠隔出力制御(広義)の組み合わせの詳細は別表の通りである

認証登録番号:MD-0059

(別表)

パワーコンディショナ (狭義)	出力制御装置		逆潮流防止用CT 本CTは、出力制御装置が逆潮流防止制御を行う場合に使用される。
	型名	ソフトウェア 管理番号	
認証モデルの 型名参照	WMDTシリーズ ※a,b,c (制御/通信/ユーザーインターフェースUT)	TE22ROC01J01	
	WMDT-229GN (計測UT) 狭義PCS		
補足事項	・制御UT、通信UT、ユーザーインターフェースUT、(計測UT)の組み合わせで出力制御装置として機能する。 ※a ノンファーム接続スケジュール対応 ※b 出力制御装置を用いた上限クリップ機能に対応 ※c 出力制御装置を用いた常時クリップ機能に対応 ※d 契約容量換算(拡張型)機能に対応		

(認証証明書記載事項変更履歴) ※JET 確認書発行年月日/変更実施年月日

1.2023年6月6日/2023年6月6日

①認証モデルの型名の追加

システム型式;TEKH4F, EKH4F, TEKH4D 及び EKH4D

②パワコン型式(パッケージ品番)の表の変更

③特記事項の変更:蓄電池を追加

型番;EOJ-LB62-TS-TE, 電池容量;6.2kWh, 蓄電池部登録番号;1677-C9906-374

型番;EOJ-LB62-TS, 電池容量;6.2kWh, 蓄電池部登録番号;1677-C9906-374

2.2023年7月27日/2023年7月27日

①ソフトウェア管理番号の変更:K0J11

3.2023年10月27日/2023年10月27日

①ソフトウェア管理番号の変更:K0J12

4.2024年1月12日/2024年1月12日

①逆電力検出用CTの追加:CTF-16-DZ, CTF-24-DZ, CTF-600A-DZを追加

5.2024年4月3日/2024年4月3日

①特記事項の変更:7.1 エミッション試験は CISPR11 第 6.2 版に整合した新基準適用

—以下余白—